

## 第39回全国保健師長会代議員総会開催要領

### ○ 目的

世界に類のない少子高齢化が進展し、社会環境が大きく変化する中、私たち保健師への住民ニーズは複雑かつ多様化しており、地域特性に応じた専門性の高い活動の展開がますます求められている。

全国保健師長会に属する私たちは、国民に対し、効果的かつ質の高い公衆衛生看護活動により、住民が自らの健康を獲得するとともに、健全な生活が維持できるよう、直接的支援と環境や制度への働きかけを連動させながら、個別事例や地域の課題を解決し社会システムを整える活動を展開している。

自治体の背景は異なろうとも、地域住民や関係機関、関係者等とともに活動した成果を可視化し地域にフィードバックするとともに、その技術、経験を保健師たちに情報発信していく必要がある。

そこで今回は、リーダーである私たち誰もが、今の時代に求められる活動の可視化について議論を深め、「みる」「つなぐ」「動かす」という観点から、課題を共有する場としたい。

- **主催** 全国保健師長会  
共催 全国保健師長会新潟県支部

- **日時**  
平成29年11月18日（土）9：30～16：00（受付9時～）  
会場：新潟県 新潟グランドホテル  
（新潟県新潟市中央区下大川前通3ノ町2230番地）

- **内容**
  - ・ **基調講演** 「みる」「つなぐ」「動かす」公衆衛生看護活動をめざす  
～今の時代に求められる保健師活動の可視化とは～（仮）  
講師 北海道大学大学院保健科学研究院教授 佐伯和子先生

### ・ シンポジウム

**テーマ** 「みる」「つなぐ」「動かす」公衆衛生看護活動をめざす

座長：新潟大学大学院保健学研究科教授 小林恵子氏

県保健師の立場から：長野県健康増進課 副参事兼課長補佐 田中ゆう子氏

政令指定都市の立場から：新潟市西蒲区役所健康福祉課健康増進係長 川崎恭子氏

市町村の立場から：新潟県見附市健康福祉課健診予防係主査 更科いづみ氏